

福井県マスターズ大会 開催要項

記

- 主催 福井県アーチェリー協会
- 日時 令和4年10月10日
受付 8:00~8:30
弓具検査 8:15~9:00
競技開始 9:15予定
競技終了 12:30予定
- 会場 福井県立アーチェリーセンター
- 種目・ルール 全日本アーチェリー連盟競技規則(2022~2023)
FITA900(60m、50m、40m各距離3分6射5エンド 計90射)
- カテゴリ 成年RCマスター男女、RCセミマスター男女、CP総合
マスターは50歳以上 セミマスターは30歳以上で50歳未満の区分とする
※福井県の競技力向上を鑑み、県内中高生についてのオープン参加を認める
年齢基準日は令和4年10月1日とする
※障がい者の方の参加も歓迎しておりますが看的補助員はおりません。ご了承ください。
- 表彰 マスター男女別およびセミマスター男女別およびCP総合について原則3位まで(人数によっては1位のみ)
- 申込定員 オープン参加を含め先着順総合計48名(定員オーバーの場合、マスター・セミマスターを優先)
※ただし、応募状況により定員が前後する場合があります。
※1標的につき3名以内による行射とします。
- 出場資格 令和4年度全日本アーチェリー連盟競技者登録者およびこれに準ずると主催者が認めた者
- 参加費等 成年.....¥2,000 高校生以下¥1,000
※福井県アーチェリー協会非会員は500円追加
当日の試験のキャンセルについては返金いたしません。
当日受付にて団体代表者による一括受付および一括支払手続きをお願いします。
※キャンセルによる返金はありません
※領収書が必要な方は要項下部の領収証を当日お持ちください。
- 申込期間 令和4年 9月 1日受付開始(先着順) 令和4年 9月28日10時締切(必着)
期間外の申し込み及び振込は受け付けません
- 申込方法 別紙の参加申込書にて申し込んでください
※所属団体(市協会等)単位で申し込んで下さい
※件名に大会名を入力し下記メールアドレスまでメールでお送りください。
(送付先) メールアドレス: taikai.fpa@gmail.com
- その他 期限日までに参加費が振り込まれない場合参加キャンセルとみなします。
役員は準備のため午前7時30分にお越し下さい。
- 感染対策 **新型コロナウイルス感染対策として以下のことを徹底します(スタッフ含)**
県より大会開催の自粛要請または緊急事態宣言の発出があった場合は開催を中止する可能性があります
別添ガイドラインおよび体調管理チェックシートの回収による感染防止対策を徹底します。
無観客試合としますので監督、コーチ、選手、競技役員以外は会場には入れません。
当日の更衣室の利用はお控えください。
雨天時の更衣室の利用は、着替えのみとし、2名単位で交代利用をお願いします。

-----キトリ-----

領収証

_____様

金 _____ 円

ただし、大会参加費として

令和 年 月 日

福井県アーチェリー協会
会長 畑 孝幸

1 基本的な考え方

- (1) 参加者（選手・監督・役員等）の健康と安全を最優先に考えて対応する。
- (2) 無観客試合とする。
- (3) 大会運営に際して守る事項をまとめ、守れない参加者については参加取消とする。
- (4) 選手はシューティングライン上で原則0.9m以上の間隔をとる。
- (5) 弁当配布は行わない。（北信越国体を除く）
- (6) 受付は団体代表者による受付とし行列の発生を抑える。
- (7) 大会ではすべての参加者が体調管理チェックシート（様式1）による体調管理を行う。
- (8) 大会事務局内に感染対策担当者を用意し、感染対策及び各団体との連携を密に行う

2 全ての練習会・大会における参加者に守っていただく内容

- (1) 以下の事項に該当する場合は自主的に参加を見合わせる。
 - ・体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- (2) マスクを持参する（受付時、競技中以外で会話の際にはマスクを着用する）。
- (3) 石鹸での手洗い、アルコール等による手指消毒を実施する。
- (4) 他の参加者、スタッフ等との距離（できるだけ1m以上）を確保する。
- (5) 競技中に大きな声で会話等をしない。
- (6) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置、指示に従う。
- (7) 終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告する。

3 競技会時の対応

- (1) 受付に消毒液を設置するので手指の消毒をする。
- (2) シューティングライン上で1人当たり原則0.9m以上の間隔を確保できるようにする。
- (3) 受付時にすべての参加者から別紙体調管理チェックシート（様式1）の提出を求める。
※体調管理チェックシートは必ず署名すること。
- (4) 参加者がマスクを準備していることを確認する。
- (5) 配布物（スコアシート等）はテーブルに並べ、選手に自分で取ってもらう。
- (6) 開会式を行う場合は、参加者は互いに1m以上の距離をとって整列する。
- (7) 閉会式・表彰式を行う場合は、役員および表彰対象者のみ参加し距離をとって整列する。
- (8) 競技中
 - ・役員、審判は、常時マスクを着用する。
 - ・採点中は選手もマスクを着用し、互いに適切な距離を確保するように意識する。
 - ・矢取りは交代しながら自分の矢のみを抜く。
 - ・審判員が矢の判定で呼ばれたときは、選手を標的から遠ざけて安全な距離を確保する。
- (9) 競技終了後は、体調管理チェックシート（様式2）による自己体調管理を行う。

4 アーチェリーセンター来訪者の基本原則

- (1) 体調不良時は建屋内含めアーチェリーセンターへの来館を控える。
例：37.5度以上または普段の体温より1度以上の発熱がある場合
- (2) 施設管理者、大会関係者以外は施設内表示のレイアウトに従い、会場内へ立入らない。

5 感染症対策における書類管理

- 全選手および大会役員は受付時に別添体調管理チェックシート1を必ず提出する。
（高校生以下の選手は、顧問もしくは引率責任者が団体用チェックシートをあわせて提出。）
大会参加者全てにおいて大会終了後にチェックシート（様式1）による体調管理を行う。
（感染が疑われた場合速やかに同シートを関係機関に提出する。）
提出されたチェックシート（様式1）は2週間保管いたします。
競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに濃厚接触者の有無等について保健所等保健衛生機関へ連絡するとともに下記へ報告すること。